

## 排水専用フレキシブルパイプ(塩化ビニール製) エバフリーシリーズ

AFP型・BFP型・CFP型

### ■施工・取扱いに関するご注意

- ①本製品は、一般の雑排水、雨水排水用です。それ以外の用途には、使用しないでください。
- ②特に、給水及び水圧のかかる場所や、常時振動が発生する場所には、使用できません。
- ③硬質部からジャバラ部になるところが、過大応力の集中源となりやすいため、注意して施工してください。  
(※過大応力負荷時、破断箇所となり得る)
- ④ジャバラ部が破損する可能性がある為、保管中・施工中に、踏みつけたり、衝撃を加えたり、また、重量物をのせないでください。
- ⑤ホースを引っ張って機器を移動したり、ホースを取り付けたままの状態を機器を移動したりしないでください。
- ⑥製品の破損を防ぐ為、曲げ配管の場合は、「最小曲げ半径」以上の曲げ半径を確保してください。また「最大曲げ角度」以上には、曲げないでください。P.59の芯ズレ幅・最小曲げ半径・最大曲げ角度の一覧表を参照してください。
- ⑦芯ズレ修正時は、「芯ズレ幅」以下で設置してください。P.59の芯ズレ幅・最小曲げ半径・最大曲げ角度の一覧表を参照してください。
- ⑧接着剤は、塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保してください。
- ⑨塩ビ管用接着剤をジャバラ部に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。
- ⑩接続部分付近で極端に曲げた状態で使用しないでください。
- ⑪接続の際、引っ張り配管、ねじり配管にならないように接続してください。
- ⑫逆勾配にならないよう注意し、1/50以上の勾配を確保し、添え木、支持金具等で適正な支持をしてください。  
曲げ部、配管長が長い場合などは特にご注意ください。
- ⑬ホースを鋭利なもので傷つけないように注意してください(梱包開梱時含む)。破損の原因となります。
- ⑭低温環境が想定される場合、管路全体で排水の流入側と排出側がふさがれた状態での満水凍結時におきましては、水が氷に変化する際の凍結膨張により、応力が集中しやすい本品のジャバラ部が破壊されることがあります。必ず排水管路全体で見たときに流入側と排出側がゴミ等でふさがったり詰まることがないように施工してください。
- ⑮熱気がこもった場所に保管すると変形する場合があります。保管する場合は直射日光を避け、冷暗所で保管願います。
- ⑯有機溶剤、酸、アルカリ等の薬品及び油が付着する恐れのある場所に保管しないでください。

### ■施工手順

- ①排水側配管と、本製品硬質部のそれぞれ両面の接続部に塩ビ管用接着剤をムラなく塗布し、速やかにしっかりと差し込む。ただし、ジャバラ部には塩ビ管用接着剤を付着させないでください。
- ②反対側も同様に、各々の両面の接続部に塩ビ管用接着剤をムラなく塗布し、しっかり奥まで差し込みます。接合直後、管の上に重量物をのせる等無理な荷重を加えたり、無理に曲げたりすると接着面が剥がれ、水密性を損なうことがあるため、接着部を養生してください。
- ③接着後は管路内の換気を十分に行いながら24時間以上放置し、塩ビ管用接着剤が完全に乾燥してから、通水試験を行ってください。

### ■使用温度条件

-20℃～50℃

## 各種排水専用配管、洗濯機パン用フレキ

## エバフレキ

### ■施工・取扱いに関するご注意

LJH型 LJS型 LFK型

- ①一般家庭用洗濯機パン及び排水配管接続以外では使用しないでください。
- ②室内配管専用です。屋外では使用できません。
- ③排水専用につき、圧力配管には使用しないでください。
- ④製品に傷つける場合があるため、開梱の際、カッターナイフ等を使用しないでください。
- ⑤火気、高温、直射日光は避けてください。
- ⑥有機溶剤、酸、アルカリ等の薬品及び油が付着する恐れのある場所に保管しないでください。
- ⑦本製品が破損し、漏水する可能性があるため、保管中・施工中は本製品に衝撃を加えたり、重量物をのせたりしないでください。  
万一、破損した場合は、使用しないでください。
- ⑧最小曲げ半径以下に曲げてのご使用は、ホースの性能を低下させ、ホースの耐用期間を短くするため、最小曲げ半径以上でご使用ください。最小曲げ半径の目安は、ホース外径の3倍以上(※LJH型のみ1.5倍)としてください。P.59の芯ズレ幅・最小曲げ半径・最大曲げ角度の一覧表を参照してください。
- ⑨逆勾配にならないよう注意し、1/50以上の勾配を確保し、添え木等で適正な支持をしてください。
- ⑩接続部分付近で極端に曲げた状態で使用しないでください。
- ⑪接続の際、引っ張り配管、ねじり配管にならないように接続してください。
- ⑫ホースを鋭利なもので傷つけないように注意してください(梱包開梱時含む)。破損の原因となります。
- ⑬排水口からの鼠害(そがい)には充分留意してください。
- ⑭仕様の変更を予告なく行う場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### LJS型

- ⑮継手には直接ネジを切らないでください。また途中で切断し、使用しないでください。
- ⑯継手の材質に悪影響を及ぼす物質を塗ったり、接触させないでください。例えば、アセトン、シンナー、クレオソート、殺虫剤、シロアリ駆除剤等。
- ⑰接着剤は、塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保してください。
- ⑱塩ビ管用接着剤は必ず清掃した管と継手との嵌合面の両面に薄く均一に塗布し、速やかに接合し、規定の時間、挿入力を保持してください。

### LJH型

- ⑲継手には直接ネジを切らないでください。また途中で切断し、使用しないでください。
- ⑳使用する塩ビ管用接着剤等の有機溶剤を、ジャバラ部に付着させないでください。溶剤に侵され破断する場合があります。
- ㉑踏みつけや衝撃による破損を防ぐため、床を張る前の事前施工の場合は、本製品を接続後、床から支えを出すなどして、宙にうかせたまま放置しないでください。
- ㉒接着剤は塩ビ管用接着剤を使用し、施工手順に記載の接着面を確保してください。

### LFK型

- ㉓パッキン部及びナットのネジ部にシーリング剤を塗布しないでください。
- ㉔ナットを締める場合に工具を使わないでください。部品を破損して水漏れの原因になります。